

【重度障がい児支援 花色】 自己評価表（職員）

株式会社 湧心

（令和6年4月～令和7年3月迄）

在職職員（正・バ）11名中9名回答

チェック項目	はい ○	わからない (無回答)	いいえ ×	今後の工夫点	職員の意見
環境・体制整備					
子どもの活動等のスペースが充分確保されているか	70%		30%	<ul style="list-style-type: none"> ・整理整頓 ・バギーの多い日の空間のやりくり ・活動にあわせた空間の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動スペースは確保されているが、キッチンにバギーを置く事により動きづらさを感じる。 ・こどもの人数だけではなく、バギーの数や大きさによってスペースが十分とはいえない時があるので、活動にあわせ空間確保が必要。
職員の配置数は適切であるか 重症児デイ必要数 各1名以上 (管理者・児発管・保育士・看護師・機能訓練担当職員)	80%	10%	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・配置基準には沿っていますが、医療的ケアの多さ等により配慮が必要な日もあると考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置は適切だが、職員の昼休みがとれづらい。
設備等について、バリアフリー化の配慮等が適切になされているか	100%				
業務改善					
Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Action（改善）サイクルに則り、計画や相談に加わっているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・職員教育を今後も継続し、理解を深めていき 	<ul style="list-style-type: none"> ・来所する子の情報収集に努め、参加していきたい。 ・PDCA を理解した療育、朝礼、振り返りができて

【重度障がい児支援 花色】 自己評価表（職員）

株式会社 湧心

（令和6年4月～令和7年3月迄）

				ます。	いる人と、漠然としている人との差がある。
活動において5領域に沿い、健康状態や発達について、いつ、どこで、どのように支援し、どうであったか、何を結びつけていきたいかを日々記録しているか	90%	10%		・5療育ごとの支援結果をフォーカスして、記録していけるように検討します。	・次に何を繋げたらようかが記載されていない。
保護者の意向等を把握し、評価をし、業務改善につなげているか	90%	10%		・1日の振り返りの内容を、当日お休みの職員にも共有できるシステムを検討します。	・保護者様の意見や意向を、直接きいた人が周囲に正確に報告することが課題と考えます。
第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	70%	30%		・第三者による外部評価の実施と結果について、当日お休みの職員にも共有できるシステムを検討します。	
事業所は資質の向上にむけた研修を行っているか	100%				

【重度障がい児支援 花色】 自己評価表（職員）

株式会社 湧心

（令和6年4月～令和7年3月迄）

自己研鑽のために支援向上にむけた学びを行っているか	100%				
当法人の理念を理解し、発達支援や業務に結び付けているか	90%	10%		・不定期ではなく、毎朝（朝礼）伝え合います。	
適切な支援の提供					
面接や聞き取りを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成しているか	100%				
個別支援計画には「5領域の発達支援」「家族支援」「地域支援」が具体的に設定されているか	100%				
個別支援計画に沿った支援を日々行っているか	100%				
チームで、具体的支援内容を話し合っているか	100%				
活動プログラムが固定化しないように工夫をしているか	100%				
平日・休日・長期休暇に応じて課題をきめ、細やかに設定して支援しているか	90%		10%	・長期休みや朝から子ども達が集まる日は、お友達同	・土曜日や長期休みをもっと支援の改善が必要。

【重度障がい児支援 花色】 自己評価表（職員）

株式会社 湧心

（令和6年4月～令和7年3月迄）

				士のコミュニケーションがとれる活動を深めていきます。	
子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ個別支援計画を作成しているか	100%				
支援開始前に職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容・役割・時間配分を確認しているか	100%				
支援の振り返りを行い、気づいた点を共有しているか	100%				
日々の発達支援を客観的に正しく記録をとり、支援の検証や改善につなげているか	90%		10%	・情報提供文書を改善し、よりわかりやすい支援と記録がとれるようにします。	・発達支援という点での記録が薄い。学び、改善していく事が、どの職種も必要。
定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%				
ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	90%	10%			・ガイドラインが膨大すぎて、すべての理解ができているかと言われると自信ありません。
保護者や関係機関との連携					
担当者会議には、その子どもの状況に精通した最もふさわしい職員が参画しているか	100%				

【重度障がい児支援 花色】 自己評価表（職員）

株式会社 湧心

（令和6年4月～令和7年3月迄）

関係機関と情報を共有し、連携した支援を行っているか	100%				
学校との情報共有、連絡調整（送迎時の対応等）を必要に応じて行っているか	100%				
在宅支援のために地域の関係機関と連絡体制を整えて支援しているか	100%				
医療的ケアや体調状況について主治医や協力医療機関等と連携体制を整えているか	100%				
専門機関（所属する団体（学会・旭児連等）と連携し、助言や研修を積極的に受けているか	100%				
障がいのない子どもたちと交流や活動する機会があるか	100%				
地域交流を定期的にはかっているか	100%				
日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、発達の状況や課題について共通理解をもっているか	100%				
保護者の障害に対する対応方法や育児についての助言を定期的に行う機会を設けているか （医ケア、健康、療育、関わり方、リハビリ等）	70%	30%		・医療職も加わり、確認、助言を行っていきます。	

【重度障がい児支援 花色】 自己評価表（職員）

株式会社 湧心

（令和6年4月～令和7年3月迄）

保護者への説明責任等					
運営規定、委員会、活動、利用者負担等について丁寧な説明をしているか	100%				
ガイドラインの提供すべき支援のねらいに基づき、個別支援計画書を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	100%				
（きょうだい児を含む）子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%				
茶話会・レクリエーション等の保護者の集うイベントを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	80%	20%		・次年度はより交流の機会を増やしていきます。	
子どもや保護者からの相談や申し入れに対して迅速に対応しているか	100%				
定期的に通信等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信しているか	100%				
個人情報の取り扱いに十分注意しているか	100%				
子どもの意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%				
事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか	100%				

【重度障がい児支援 花色】 自己評価表（職員）

株式会社 湧心

（令和6年4月～令和7年3月迄）

非常時の対応					
緊急時、感染、虐待、災害における体制整備やマニュアル等を策定し、発生を想定した必要な訓練を実施しているか	100%				
定期的に避難訓練や救出訓練を地域と共に行っているか	100%				
子どもの体調把握や状況を保護者と共に共通理解しているか	100%				
食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%				
ヒヤリハットを集計して事業所内で共有しているか	100%				
虐待を防止するため、適切な対応や研修をしているか	100%				
どのような場合に身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、十分な研修と説明を行った上で、個別支援計画に記載しているか	100%				現在、花色では身体拘束が必要な児童はおりませんが、強度行動障害の専門講習は受講しております。。

※ 発達支援職として、それぞれの知識を持ちより、より良い環境を、現環境の中でつくっていきたいと考えています。今後とも、宜しくお願い致します。